



笑顔で“できる”

令和6年6月12日第4号
長浦小学校 校長 丸山朋子

1学期も後半。大きな行事も終えて、各教室の雰囲気も「動」から「静」へ、変化が見られます。同時に、教科学習を中心に、「活発な学び」が展開される時期でもあります。

ご家庭での子どもたちの様子は、いかがでしょうか。

さて、今号では、学習を支える力を伸ばすため、本年度、全校で取り組むこととした「認知機能強化トレーニング＝コグトレ」について皆様にお伝えします。

コグトレ

に全校で取り組みます！

Q:コグトレってななに…。

子どもたちは、学校で家庭で地域で、毎日様々な「学習」をします。そして、学力を高めていきます。

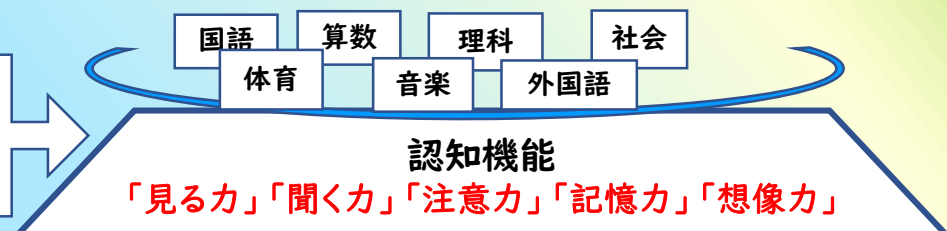
実は「学習」は、記憶、言語理解、注意、知覚、推論・判断といった認知機能に支えられています。

認知機能は、すべての人のすべての行動の基盤であり、学習の土台の力となってはたらいしています。

コグトレは 5つの認知機能「見る力」「聞く力」「注意力」「記憶力」「想像力」を強化するトレーニングです。

コグトレ

5つの力を強化する
新しいトレーニング！



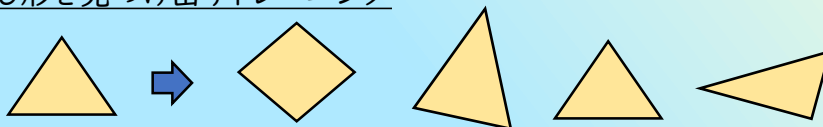
Q:どんな問題が出てくるの？

○1回5分程度の短時間でできる、決まった数のトレーニングが毎週自動で配信されます。

○どのトレーニングもパズルやゲームのような内容で、自分のペースで楽しく取り組みます。

○トレーニングはいくつかの難易度から、個人の特性に合わせて選ぶことができます。

(れい) かたちさがし…同じ形を見つけ出すトレーニング



(れい) 聞いて覚える…最初に聞いた言葉を覚えて、その言葉が出てきたらボタンを押す

Q:どんな効果が期待できるのかな？

コグトレを実施することで、認知機能が強化され、**学力**や生活全般の質の向上、**自己効力感** (自分ならできる、うまくいくと思っていること) の向上などが期待されます。

集中力が続く時間が長くなりました。

漢字の形を整えて書くことができました。

黒板を見てノートに書き写すのが速くなりました。

全国では、すでに取り組んでいる学校も増えており、子ども・保護者・教員の感想などをとおして、様々な「効果」が伝えられています。本校でも、担当教員の実演を含めた説明を聞いて学ぶ時間を設けました。教職員も期待感を高めています。

一方、コグトレは「即効性のあるトレーニングではない。今日・明日の結果を求めて一喜一憂しないことが大切」というアドバイスもあります。子どもの様子に注目しながら、そして、ぜひご家庭でも子どもと一緒に体験していただけたらと思います。ご家族の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

では皆様、気温も高くなってきていますので、どうかお体を大切にお過ごしください。